

助成金情報

平成30年3月2日現在

助成金名(助成機関名)	助成対象事業	助成金額(上限額)	募集締切
(公財)木口福祉財団 平成30年度地域福祉振興助成	障がい者を支援する福祉活動、ボランティア活動等	100万円	2018/3/13
(公財)げんでんふれあい福井財団 助成事業	地域文化の振興、ふれあい・ゆとりの創造、芸術鑑賞機会の提供に関する事業	申請事業毎に異なる。	2018/3/20
(公財)あしたの日本を創る協会	「生活学校」の趣旨に賛同し、参加を希望する団体に対する活動助成 ※「生活学校」とは、身近な地域や暮らしの様々な課題について、学び、調べ、話し合い、他のグループとも協力し合いながら、実践活動のなかで解決し、生活や地域や社会のあり方を変えていく、そのような活動に取り組むグループ。	6万円(初年度3万円、2年目3万円)	2018/3/30
NHK厚生文化事業団「わかば基金」	①「支援金」部門 ②「リサイクルパソコン」部門 ③「災害復興支援」部門	①100万円 ②ノートPC3台 ③100万円	2018/3/30
平成30年度街なか再生助成金	助成の対象事業は、以下のような取り組みで、地区内の地権者や住民等が主体となった民間主体で行われるものとします。 ①土地区画整理事業等の面的整備事業の立ち上げに向けた取り組み ②土地区画整理事業等の面的整備事業地区(事業中、事業完了地区)における良好な環境づくりや賑わいづくりに向けた取り組み ③地区内の既存ストックを活かした街なか再生への取り組み	100万円	2018/3/30
NEW 平成30年度「緑と水の森林ファンド」	①普及啓発 森林・緑・水に対する国民の認識を深めるための普及啓発活動 ②調査研究 地域材の利用・山村資源の有効活用や森林の公益的機能の増進に係る調査研究 ③活動基盤の整備 森林づくり活動を通じた農山村と都市住民等との交流促進 ④国際交流 国内で開催される森林に関する国際会議への支援、海外情報の収集	個人 70万円 団体 100万円	2018/3/31
NEW 2018年度 緑の募金	【一般公募事業】 ・森林整備・緑化推進 ・国際緑化 【特定公募事業】 ・災害に強い森林づくり事業 【都道府県緑推推薦事業】 ・子どもたちの未来の森づくり事業	一般公募事業 300万円 特定公募事業 300万円 都道府県緑推推薦事業 100万円	2018/3/31
NEW (一財)みらいRITA 第2回助成金	SDGs目標1:『貧困をなくそう』、目標4:『質の高い教育をみんなに』をテーマに掲げ、持続可能な未来を作るための意識の啓発や、次世代教育に関わるプロジェクトに対する助成。	100万円	2018/3/31

助成金名(助成機関名)	助成対象事業	助成金額(上限額)	募集締切
<p>NEW</p> <p>ドコモ市民活動団体助成事業</p>	<p>① 子どもの健全な育成を支援する活動</p> <p>② 経済的困難を抱える子どもを支援する活動</p>	<p>① 70万円</p> <p>② 100万円</p>	<p>2018/3/31</p>
<p>タカラ・ハーモニストファンド</p>	<p>・豊かな緑ときれいな水を守るための活動助成</p> <p>・緑の保護、育成、河川等の環境保全創出のための研究助成</p>	<p>平成30年度 助成金総額 500万円</p>	<p>2018/4/6</p>
<p>NEW</p> <p>人文科学、社会科学に関する学際的グループ研究助成</p>	<p>人文科学、社会科学の分野における、特定の専門分野に偏らないメンバーで構成された学際的なグループ研究</p>	<p>50万～300万円</p>	<p>2018/4/10</p>
<p>NEW</p> <p>地域文化活動の実践者と研究者によるグループ研究助成</p>	<p>地域文化活動を行っている人（実践者）と研究者による共同研究</p>	<p>50万～300万円</p>	<p>2018/4/10</p>
<p>子ども思いの森 生きるカフアンド2018</p>	<p>子どもたちを対象に私たちが考える生きるちから(考えるちから、伝えるちから、繋がるちから)を育む市民活動団体(NPO)及び個人</p>	<p>30万円 ※学生団体に関しては10万円</p>	<p>2018/4/20</p>
<p>お金をまわそう基金</p>	<p>①こども分野 ②スポーツ分野 ③文化・伝統技術分野 ④地域経済・地域社会分野</p>	<p>助成対象となる事業を行う上で直接必要となる経費を限度</p>	<p>2018/4/30 まで随時</p>
<p>NEW</p> <p>公益信託富士フィルム・グリーンファンド</p>	<p>身近な自然の保全や、自然とのふれあいを積極的に行っている人々に対し助成</p>	<p>なし (総額800万円で、助成件数は4件程度)</p>	<p>2018/5/7</p>
<p>NEW</p> <p>(公財)高原環境振興財団 子供たちの環境学習活動に対する助成事業</p>	<p>申請者が小学生以下の子供を対象に行う、緑化や自然体験などの環境保全に関する体験・学習活動。</p>	<p>50万円</p>	<p>2018/5/11</p>
<p>NEW</p> <p>(公財)高原環境振興財団 緑化を伴うヒートアイランド対策に関する助成事業</p>	<p>①屋上、②建物の外壁面、③駐車場、④空地、⑤プランター等で行う新たな緑化事業で、樹木、芝、多年草等を植栽するもの。</p>	<p>250万円</p>	<p>2018/5/11</p>

助成金名(助成機関名)	助成対象事業	助成金額(上限額)	募集締切
<p>NEW</p> <p>自然体験活動支援事業「第16回トム・ソーヤースクール企画コンテスト」</p>	<p>小・中学生が10人以上参加するユニークで独創性にあふれた自然体験活動の企画(ジャンル不問)</p>	<p>100万円</p>	<p>2018/5/17</p>
<p>NEW</p> <p>(公財)みずほ教育福祉財団 第35回 老後を豊かにするボランティア活動資金</p>	<p>地域に根ざしたボランティアグループで、高齢者を主な対象とする活動およびスタッフの中核が高齢者である活動の支援を目的として、継続的に使用される用具・機器類の取得資金を助成</p>	<p>10万円</p>	<p>2018/5/25</p>
<p>NEW</p> <p>(公財)毎日新聞社会事業団 第48回 毎日社会福祉顕彰</p>	<p>全国の社会福祉関係者および団体のなかから、とくに優れた功績をあげ、社会福祉の発展向上に貢献している個人あるいは団体を顕彰</p>	<p>100万円</p>	<p>2018/5/31</p>
<p>NEW</p> <p>(公財)みずほ教育福祉財団 第16回「配食用小型電気自動車寄贈事業」</p>	<p>高齢者を対象とした福祉活動を支援するため、みずほフィナンシャルグループ役員からの募金を主な原資として、高齢者向けに配食サービスを行っている民間グループに対し、配食用小型電気自動車(愛称:みずほ号)の寄贈</p>	<p>100万円 (配食用小型電気自動車1台分)</p>	<p>2018/6/8</p>
<p>LUSHチャリティバンク</p>	<p>①自然環境の保護活動 ②動物の権利擁護活動 ③人権擁護・人道支援活動 ④東日本大震災復興支援活動</p>	<p>10万円 ～ 200万円</p>	<p>偶数月の月末</p>
<p>NPO法人日本NPOセンター「TechSoup Japan」</p>	<p>NPO法人・公益法人・社会福祉法人への各種ソフトウェアの寄贈</p>	<p>ソフトウェアを市場価格の4%～10%程度の手数料で寄贈仲介</p>	<p>随時</p>

※助成金名(助成機関名)をクリックしていただくと関連URLに繋がります。